

宇野中学校・玉中学校・日比中学校 再編準備委員会 第2回学校運営部会 会議録（要点筆記）

■ 日 時 令和7年9月30日（水）14：30～16：30

■ 場 所 玉中学校校長室

■ 出席者 ○部会委員

栗林太一郎部会長

森裕司委員 安東和伸委員

福本泰久委員 小玉壽代委員

三澤敏之委員 須藤由美江委員

石原路子委員

（欠席者：入口大志副部会長）

○事務局

学校再編推進課参事 清山智保

■ 傍聴者 ー

1 開会

2 議事（要綱第8条に基づき、栗林部会長が議事進行を行う。）

（1）進捗状況の確認

部会長： 前回の会議後の進捗状況について確認する。

事務局： まずは、教育目標案の検討の進捗状況はどうか。

部会長： 宇野中学校に学校経営方針というものがあるが、それをベースにして考えている。

事務局： 11月末までに作成できるか。

部会長： 可能である。

事務局： 完成したら、校訓のようなものを検討する予定はあるか。

部会長： 現時点では考えていない。学校教育目標をすっきりとしたみんなにわかりやすいものにしたいという話が出ている。

委員： 現在の教育目標をどこかに入れたいとは考えている。

事務局： 教育目標が決まった時点で報告いただきたい。

時程表については、現在の宇野中のものをベースに検討しているのか。現在、路線バスは両備バスの玉野営業所前に8時20分着となっている。

委員： 20分着だとギリギリすぎる。

事務局： 15分着であれば、間に合いそうか。

委員： その時間であれば、間に合うのではないか。

事務局： 帰りの時間は、どうか。

委員： 終わりの時間は少し違っている。

事務局： 終わりの時間がバスの出発時刻に関係するため、帰る時間を教えてもらいたい。

- 委員： 曜日ごとに伝える必要はあるか。
掃除を入れるか入れないかによって、20分くらい変わってくる。
- 事務局： 部活動に入っていない生徒はどのくらいか。
- 委員： 7割程度が部活動に参加している。
- 事務局： 時程についても11月末までに提示できるか。
- 部会長： 可能である。
- 事務局： 統合前の交流・行事の検討についてはどうか。
- 委員： 来年度の1年生について宿泊研修など検討しているが、入学者数によっては検討が必要である。
- 委員： 特別支援学級の生徒の交流活動は実施した方がいいのではないかと考えている。
- 委員： 何かは実施したいと考えている。
- 部会長： 毎年2年生の校外学習は広島に行っていたが、3年生の修学旅行が北九州に変わったため、神戸の震災学習を考えている。そこを合同で実施することも考えられる。
- 委員： 計画段階から関わらないといけないから、オンラインでどれだけ実施できるか。
- 委員： 現実的ではないかもしれない。
- 委員： レクリエーションなども検討したが、準備等のため時間を確保する必要があり、実施するのが難しい。
- 委員： もうすぐ一緒になるのは知っているので、何か「迎えてもらう会」のような場があったらよいのではないか。
- 委員： たまの未来プロジェクトに来てもらうのはどうか。
- 部会長： 発表を聞きに来るだけであれば、参加する敷居が下がるのではないか。学校の雰囲気を感じることができる。
- 委員： 校内の様子を見学させてもらったらよい。
- 委員： 部活動の交流はしっかりやった方がよい。
- 部会長： その後、部活動体験をするのもよい。
- 委員： オープンスクールのような感じである。
- 事務局： 移動手段のバスの借上料の予算を要求しておく。
そのほか、学用品等について、PTA部会で協議している学用品等の内容が校則との関係があるということで、継続協議の扱いになっているものがある。校則についての協議はどのようになっているか。
- 委員： 宇野・玉・日比のPTA部会では、そのあたりは学校に任せてくれている。校則についての協議は、生徒指導担当が協議している。
- 委員： 体操服については、体育科の先生が検討している。事務局からはサンプルの提案を頼まれている。選定は中学生が選んだ方がよいのではないか。
- 委員： PTA部会では、小学生の意見も聞いてほしいということであった。

- 事務局： 子どもの意見はしっかり聞いてもらいたい。
- 委員： 通学用靴については、ロッカーのサイズをきちんと伝えておかないといけないと思う。置き勉の分量によっては入らないという問題が起きるのではないか。置き勉をある程度保証しないと荷物が多くて自転車がフラフラしてコケてしまうという問題もある。
- 事務局： それについては、通学安全部会の委員からの意見が出ているそうである。置いて帰っていいものについては言ってもらいたいということであった。
- 委員： それについては、年度当初に伝えている。
- 委員： ポロシャツについても指定のものではない市販品でもよいという流れになっているが、指導のしやすさなども想定して決めた方がよいと思う。
- 委員： 靴に関しては、荷物を出して、畳んでロッカーに入れることになっているので大丈夫だと思う。ポロシャツについては、オーバータイプ（スリットあり）は丈がダラッとするほど長いものはないので裾を入れる・入れないの問題は生じない。考え方・感じ方を変えていかないと自由化には繋がらない。
- 委員： 最初は違和感があるが2週間もすれば慣れてくるだろう。
- 事務局： 令和9年度からのルールについてはもう少し先でもよいが、来年度はどのようなのかというところについてもPTA部会で方向性を伝えてもらえるとありがたい。
- 委員： 3校が一斉に伝える方がよいと思う。
- 部会長： 話は変わるが、学校事務の立場で、会計のことや文書のことなどを検討する必要がある。事務職員からの要望もあるのでそのような場を設けてもらえるか。
- 事務局： 部会とは別に事務的な連絡会議の場を別途設定させてもらおう。

3 閉会